



KOHO TOKUSHIMA

広報

とくしま

NO. 894

2013年 1月 1日

平成24年12月1日現在(前月比)

人口	258,762人	(-15)
男	122,771人	(-25)
女	135,991人	(+10)
世帯数	114,922世帯	(+38)
面積	191.62km ²	

ホームページ <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>
携帯 <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/>



謹賀新年

平成25年 元旦

▲昨年4月に移転オープンした市立図書館で、ボランティアとして活動している中高生の皆さんと原市長

新年のごあいさつ

明けましておめでとございます。市民の皆さまには、穏やかに新春をお迎えのこと、心からお喜び申しあげます。

本年におきましても、皆さまが心から幸せを実感できるまちづくりに向け、三期目の徳島市政のかじ取りを託していただいた責任の重さに改めて身を引き締めながら、満身の力で市政運営に取り組み所存でございます。

さて、本格化する地方分権改革や大規模災害への対策など、重要課題への対応が急がれています。こうした中、徳島市では、徹底した健全化の推進により、さらなる行財政基盤の強化に努め、今後のまちづくりに必要な礎を築いてまいります。また何よりも、近い将来発生が危惧されている南海トラフ巨大地震から市民の皆さまの安全・安心を確実なものとするため、これまでも、津波避難ビルや高速道路を利用した避難場所の確保、食糧・応急物資の備蓄などとともに、災害時の相互応援協定を全国20都市と締結するなど、さまざまな対策を進めてきましたが、今後も、可能な限りの防災・減災対策に全力で取り組みます。

さらに、都市活力の創出や中心市街地のにぎわいづくりにも力を注ぎます。昨年、徳島駅前に移転オープンした市立図書館は大変好評で、多くの皆さまにご利用をいただいております。こうした大きくなりつつある人の流れを、さらなるまちのにぎわいに繋げるとともに、ひょうたん島周辺で進めているLEDの光のアーチによる水辺景観整備や、それらを舞台とした本年春の「徳島LEDアートフェスティバル2013」の開催、また、新ホールの整備や「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」の推進に取り組みまいります。

今後も、このまちに活力を創造し、ここに住む人々を守り抜き、心と心をつなぐ絆を育むため、これまでの歩みに一層の決断と実行を重ねながら、徳島市が将来像として掲げる「心おどる水都・とくしま」の実現に全身全霊を傾け、全国に誇れる新しい徳島づくりにまい進してまいりますので、引き続き、力強いご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

本年が市民の皆さまにとりまして、輝かしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

徳島市長 原 秀樹

新春対談 徳島市観光大使・柴門ふみさんと語る「徳島市の『ええところ』発信法」



2013年。新年を迎えました。この新春号では、昨年徳島市観光大使に就任した徳島市出身の漫画家・柴門ふみさん（右写真）を迎えて、徳島博物館で行った原秀樹市長（左写真）との対談の内容をご紹介します。



徳島市は「心おどる水都・とくしま」を将来像に掲げ、さまざまな取り組みを行い、市を全国にアピールしています。対談では、柴門さんが感じる「ふるさと・徳島市の良いところやもっとがんばってほしいところ」、また「市の魅力の発信方法」などについて率直に語ってもらいました。



市長 あけましておめでとうございます。柴門さんとお話できることを楽しみにしています。
柴門 「こちらこそ、よろしくお願ひします。」
ふるさと・徳島と観光大使
市長 このたびは、徳島市の観光大使に就任していただき、ありがとうございます。まずは、今回大使をお引き受けいただいたきっかけを聞かせてください。
柴門 若いころは、徳島について「遠慮で刺激のないまちだ」と思っていて、一刻も早く刺激のある都会に行きたいと思っていました。
市長 よく分かります。私も高校時代は同じ気持ちでしたから。
柴門 それで、東京の大学に行つて刺激的な日々を送っているうちに疲れてきて、久しぶりに徳島に帰るとホッとするようになり始めたんです。子どもが小さいころは、実家に戻つて子どもを遊ばせながら「子育ては徳島の方がいいな」と思っていました。
市長 徳島に対する思いがだんだん強くなってきたんですね。
観光大使就任は運命！
柴門 そうです。それから、昨年夏、仕事で瀬戸内寂庵さんと対談した時に「もうそろそろ、あなたも徳島市のために願



▲徳島市観光大使委嘱式でトクシィと記念撮影に臨む柴門さん（昨年11月）

う。よろしくお願ひします。
柴門 「こちらこそ、よろしくお願ひします。」
ふるさと・徳島市
市長 柴門さんは東京に生まれ、長い時間ですが、東京から見た徳島市のイメージはどんな感じですか？
柴門 のんびりしているというイメージがあります。
市長 なるほど。私も大学時代は東京に住んでいたんですが、東京にいろいろな人が集まってきたり、九州の人はなまめ、自分のまちの自慢をしますよね。でも徳島の人には「徳島は阿波おどりしかない」「何もな」と言っていて、ものすごく謙虚ですよ。
柴門 確かに。徳島の人って徳島出身をアピールしないですよね。徳島出身の人は仕事関係なんかも多いんですよ。
市長 徳島市は、昨年からとくしまブランドロゴマーク（左写真）や市のイメージアップキャラクター「トクシィ」を活用して、市の魅力を全国に発信する事業に取り組んでいます。ロゴマークをご覧になってどうですか？新町川と助任川に囲まれたひょうたん島をイメージして作ったんですが。
柴門 ピンクとブルーがかわいいですね。
市長 トクシィも公募し



▲徳島市は、個人情報の取り扱いについては「徳島市個人情報保護条例」に基づき、適正な管理に努めています。



▲大滝山からの風景

「真空パック」になっている滝のやきもちを勧めました。でも、焼きたてが一番おいしいんです。おいしんです。けんね。
市長 私も好きです。
柴門 それから、眉山ロープウェイ。乗ると子どもがすごく喜ぶんです。高いところから景色が見えるから。できれば、登ってからも何か欲しいですね。水がきれいだし、私がいたころの新町川のイメージとはだいぶ違います。昔は水が活れてましたからね。
市長 川に関する思い出はないですか。
柴門 常三島出身というこ

とで、子どもの時、吉野川の土手でずっと遊んでいました。シジミを探りに行ったり、土手でツクシを摘んだり、堤防の斜面を段ボールで滑ったり。近所に友達が多くて、しょっちゅう土手で遊んでいたのが楽しい思い出です。園瀬川でも泳いだりしてましたね。
阿波おどりのパフォーマン스에感動
市長 徳島の魅力で、やはり外せないのは「阿波おどり」だと思んですが、昔とは違ってきていると感じませんか。
柴門 そうですね。阿波おどりは、ショー化されてきていますよね。10年くらい前に帰ってきた見た時は、フォーメーションもあり、ショーアップされていて、とても感動しました。



▲そぞいの浴衣で踊る「心おどる水都・とくしま連」

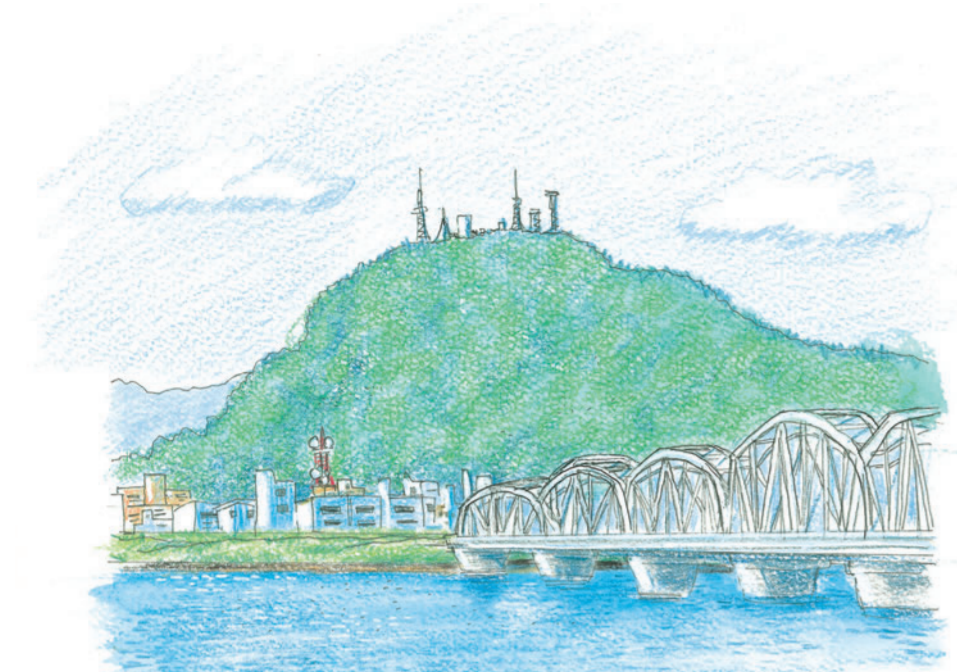
「心おどる水都・とくしま連」というのをよく知りました。阿波おどりの魅力っていうのは、見るのももちろん、参加するというのが大事なので、これをもっと生かしていこうと考えています。
どつする？徳島市の魅力発信
市長 多くの人が、徳島市って本場に住みやすいと言ってきたんですが、実際に住んでいるという魅力に気づいていないことが多いんですよ。もう一度、徳島市の魅力を見つめ直して、それを発信していきたいんですが、まだまだ情報発信力が弱いと思うんですよ。
柴門 本場にどう思っていますか。四国四県の区別がつかない。四国出身という「どつ」と「み」みたいな感じで言われてしまいます。ただ、徳島の食材というのはかなりブランド名で通っています。「すだち」「もも」です。私よく近所のスーパーで買い物をするので

私は吉祥寺に住んでいるんですが、中央線沿いの至る所で阿波おどりをしています。高田寺が有名ですよ。そこで見満足して帰ってくる人が多いみたいです。
市長 高田寺の阿波おどりは、一昨年から「徳島市長賞を現地で贈呈しています。あれだけの人口規模なので、すごい熱気です。でも、阿波おどりの本場は徳島ということも忘れてほしくないですね。高田寺で踊られた人は、ぜひ一度徳島にも来てくださることを生かしていきましょう。

LEED整備はテーマを決めて
市長 それから、水辺空間を生かして、地域資源であるLEEDをPRしていくことと、ひょうたん島周辺でLEDとアートを融合させた「徳島LEDアートフェスティバル」をやっています。この2つの目が開催されます。LEEDによる景観整備も進んでいるんですが、LEDで彩られた橋はご覧いただけましたか。
柴門 はい。見ました。
市長 ご感想は？
柴門 きれいでしたが、橋に統一感があるというのがいいですね。東京スカイツリーには「雅（みやび）」というテーマがあるとか、そういう抽象的なものでもいいので、何かテーマを決めた方がいいかもしれないですね。

新しいものを取り入れ
活気のあるまちを
市長 柴門さんが生まれ育った徳島市が将来こういう風になってほしいという思いがあれば教えてください。
柴門 今でも十分住みやすいまちだと思います。まちは、情が深く助け合うようなところがあります。でも、外から来るものを受け入れるというより、保守的な部分が残っていますよね。もっと、新しいものを受け入れて、心を開いて、元気で活気のあるまちを目指してほしいです。
市長 競争が激しくなる中で、いかに差別化して徳島市を光らせるかが難しいんですけども、良い素材が徳島市にはたくさんあるので、もっと磨きをかけて、全国にも通用すると思います。
柴門 私もそう思います。

柴門ふみ(さいもん・ふみ)さん
1957年徳島市生まれ。徳島市立高等学校、お茶の水女子大学卒。漫画家として数々の人気作品を発表し、「東京ラブストーリー」や「あすなる白書」の最近では「華和家の四姉妹」など、テレビドラマの原作者としても有名。また、「恋愛論」など女性向けエッセイの著書も多数あり、エッセイストとしても活躍中。
自分の仕事なども含めて、平成25年の抱負などは、
柴門 瀬戸内寂庵さんが昔書かれた本を原作に漫画を描きます。それが平成25年の自分の大きな仕事ですね。もちろん、観光大使のお仕事もがんばります。
市長 こころの観光ボスターのデザインを担当してくださるとお聞きしています。徳島市を売り出すきっかけとしてとても大切なボスターですので、どうぞよろしくお願いいたします。
今日はありがとうございました。



▲柴門さん直筆のイラスト

波おどりの魅力なんですよ。どちらもお阿波おどりの魅力なんです。学校でみんなで阿波おどり踊りましたよ。一昨年から、観光客にも、きちんと着付けをして本格的に踊ってもらえる

が、阿波尾鶏コーナーがで、阿波尾鶏の鶏肉として売られています。そして格段に高級です。
市長 やはり差別化というか、ブランド化は大事ですね。消費者も厳しい目で良いものは良いと言っています。徳島の食材をもっとアピールしていくことがこれからの課題ですね。
柴門 考えたんですけど、



▲眉山山頂から見た市内の夜景

徳島市はどつですか？
市長 食材はどつですか？徳島市の農業は活気があります。徳島市はどつですか？
徳島市はどつですか？
市長 食材はどつですか？徳島市の農業は活気があります。徳島市はどつですか？



徳島市市民参加基本条例に基づき 皆さんのご意見を募集します!

徳島市では、「徳島市市民参加基本条例」に、市民の皆さんから広く意見を求める「パブリックコメント手続」の制度を設けています。

このたび、次の計画などを策定・改訂するにあたり、市民の皆さんからの意見を募集します。

各計画素案などは、各担当課窓口や情報公開窓口(市役所10階)、各支所、市ホームページで閲覧できます。

■徳島市景観まちづくり条例(素案)と徳島市景観計画(素案)

「徳島市景観まちづくり条例」は、徳島市景観計画の運用にあたり、建築行為などの制限に必要な事項や景観法で条例に委任されている事項などについて定めるものです。

「徳島市景観計画」は、景観法に基づき定めるもので、良好な景観の保

全・創出を目的に、景観形成の理念や目標・方向性を示し、市全域と重要な景観形成地域の景観誘導のための基準などを定めるものです。

同計画に基づき、周辺景観との調和やまち並みの連続性に配慮したデザイン、色彩、緑化などへの景観誘導を進め、徳島らしい景観形成を目指します。

【募集期間】1月18日(金)まで

【提出方法】直接または郵送、ファクスで、都市政策課(〒770-8571 幸町2-5 市役所4階 FAX621-5273)へ。市ホームページ「電子申請」からも可。

【問い合わせ先】都市政策課(☎621-5249)

■徳島市障害者計画(素案)と徳島市障害福祉計画(素案)

「徳島市障害者計画」は、障害者基

本法に基づき、徳島市における障害者のための施策を定めるもので、今後の障害者施策について、福祉、保健・医療、教育・療育など総合的かつ計画的に推進するための基本計画です。

「徳島市障害福祉計画」は、障害者自立支援法に基づき、本市の障害福祉サービスなどの提供体制の確保が計画的に図られるよう定めるものです。

【募集期間】1月21日(月)まで

【提出方法】直接または郵送、ファクスで、障害福祉課(〒770-8571 幸町2-5 市役所南館1階 FAX621-5300)へ。市ホームページ「電子申請」からも可。

【問い合わせ先】障害福祉課(☎621-5177)

■徳島市住生活基本計画改訂(素案)

市民が安心して生活できる住まいづくり・まちづくりを計画的・総合的に推進していくため、平成20年に策定した現行の「徳島市住生活基本計画」を平成24～33年度を対象とする計画に改訂します。

【募集期間】1月21日(月)まで

【提出方法】直接または郵送、ファクスで、住宅課(〒770-8571 幸町2-5 市役所4階 FAX621-5273)へ。市ホームページ「電子申請」からも可。

【問い合わせ先】住宅課(☎621-5285)

■第2次徳島市健康づくり計画(素案)

市民の健康増進に関する施策について定める「第2次徳島市健康づくり計画」(期間は平成25～34年)を新たに策定します。国が策定した国民健康づくり運動「健康日本21(第2次)」の基本方針などを踏まえるとともに、生活習慣病予防の推進により重点をおいた内容となっています。

【募集期間】1月25日(金)まで

【提出方法】直接または郵送、ファクスで、保健センター(〒770-8053 沖浜東2-16 ふれあい健康館3階 FAX656-0514)へ。市ホームページ「電子申請」からも可。

【問い合わせ先】保健センター(☎656-0534)

とくしま 掲示板

募集

保健センターの臨時保健師

保健センターで勤務する臨時保健師を1人募集します。日給は9,600円(通勤距離により交通費支給)。

- 保健師の資格を持つ人
- 同センター(☎656-0534)

赤ちゃんガラス製記念品制作

1月13日(日)9:00～12:00/13:30～16:30 徳島ガラススタジオ(勝占町中須) 赤ちゃんの足形や手形のガラス製品を制作します。●足形=3カ月～/手形=1歳～ 各10人(先着) ●1個4,000～5,000円 ●1月4日(金)以降に同スタジオ(☎669-1195)

応急手当の実技講習会

1月20日(日)13:00～16:00 東消防署(新蔵町1) ●人工呼吸法▶胸骨圧迫▶AED(自動体外式除細動器)の取り扱い—などの講習 ●東消防署(☎656-1195)、西消防署(☎631-0119)

藍染通信文化講座「藍草から七色を染める」

3月～12月開講▶基本コース=全10回。3月中に藍の種をまき、自分で育てた藍と自然素材を使って実習します。▶経験者向けの研究コース=全5回。講師はいずれも自然染色研究家・アキヤマセイコさん。 ●両コースで50人(先着) ●両コースとも31,500円(テキスト・材料費含む) ●所定の用紙を1月10日(木)以

内…内容 日…日時 員…定員 準…準備物 場…場所 対…対象者 費…費用(表記なしは無料) 申…申し込み方法 問…問い合わせ先 電…電話番号/FAX…ファクス/HP…ホームページ/✉…メールアドレス/★電子申請可…市ホームページ「電子申請」から申し込み可

降に、ファクスでシビックセンター(FAX626-0833)へ。電話(☎626-0408)でも受け付け。

くらしの講座

1月21日(月)13:30～15:00 内町公民館会議室(アミコビル5階) ●「医療保険と介護保険」をテーマに、生命保険文化センター専任講師の松尾英樹さんが講演します。●市内在住の人 ●40人(先着) ●消費生活センター(☎625-2326)

リフォーム講習会

1月25日(金)13:00～16:00 内町公民館会議室(アミコビル5階) ●「和服の残り布で楽しい小物を作りませんか」 ●市内在住の人 ●25人(抽選) ●和服端切れ、裁縫セット ●往復はがきにく講習会名/住所/名前/電話番号/返信宛名>を記入し、1月17日(休)(当日消印有効)までに、消費生活センター(〒770-0834 元町1-24 ☎625-2326)へ

催し

徳島城博物館新春イベント

★新春獅子舞と南京玉すだれ

1月3日(木)▶11:00～11:15 =「藍吹雪」による獅子舞▶11:30～14:00(随時) =「ケンちゃんファミリー」による南京玉すだれ▶11:30～=ぜんざいの提供(先着100人)

●百人一首かるた大会 ●1月6日(日)9:30～16:00 ●同館の「かるた教室」を受講した子どもたちが技を競います。観戦自由。

★七草がゆ

1月8日(火)11:30～13:00 先着100人に七草がゆを提供します。

★新春投扇興大会

1月13日(日)13:30～16:00 (受け付けは12:00～) 江戸時代から伝承された新春の遊び「投扇興」を体験しよう ●小学生以上 ●※いずれも参加無料(入館料が必要) ●同館(☎656-2525)

阿波おどり会館新春特別公演

1月2日(水)・3日(木)13:00～15:00 各日2回(50分間) ●阿波おどり会館2階ホール ●有名連による阿波おどり公演。出演は2日=藝茶楽(写真上)、3日=水玉連(写真下) ●各回250人 ●大人500円、小中学生250円(公演開始1時間前からホール前で発売) ●同会館(☎611-1611)

徳島市高齢者大学

1月24日(木)10:00～ あわぎんホール1階大ホール ●万福寺住職の福島誠浄さんが「出会いのよろこび」をテーマに講演。午後からは徳島市老人クラブ連合会のアトラクションを実施します。参加を希望される人は、直接会場へ。 ●介護・ながいき課(☎621-5176)

消防出初め式

1月6日(日)9:30～12:10 場アスティとくしま 屋外では、ミニ消防車(しょうちゃん号)・屈折はしご付消防自動車・起震車の搭乗体験、多数の消防車による祝賀放水、

徳島県消防防災ヘリコプターによる祝賀飛行を実施。屋内では、古式はしご操法、消防団ポンプ操法、市民参加による地震防災ダンス、幼年消防クラブ演技などを行います。

問消防局総務課(☎656-1191)

お知らせ

農業委員会委員選挙人名簿登録を受け付け

1月10日(木)まで ●農業委員会(市役所3階) ●1月1日現在徳島市に住所を有し、20歳以上(平成5年4月1日以前生まれ)で、次のいずれかに該当する人。▶10㎡以上の農地で耕作の業務を営む人。その同居親族またはその配偶者で年間おおむね60日以上耕作に従事する人。▶10㎡以上の農地で耕作を営む農業生産法人の組合員、社員または株主で年間60日以上耕作に従事する人。 ●農業委員会事務局(☎621-5394)、選挙管理委員会事務局(☎621-5373)

徳島町城内の歩道橋が通行止めになります

徳島駅城内線の歩道橋(剣先跨線橋)は修繕工事のため、1月上旬から全面通行止めになります。通行が可能になるのは3月中旬の予定です。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。 ●道路維持課(☎621-5339)

国保料・後期保険料の納付はお済みですか

1月を「国民健康保険料、後期高齢者医療保険料収納率向上特別対策月間」とし、保険料の未納がある世帯に対し

て夜間電話催告などを実施します。

また、1月20日(日)9:00～16:00と27日(日)8:30～12:00には、保険年金課(市役所1階)で、納付や納付相談ができる窓口を開設します。当日は、東側出入口からお入りください(正面玄関は閉鎖)。車でお越しの場合は、市役所東側駐車場(JR線路沿い)をご利用ください。

問同課(☎621-5165、5384)

はたちの献血キャンペーン 1月2日～2月28日

冬は輸血用の血液が不足しがちです。新成人をはじめ、多くの市民の皆さんの献血へのご協力をお願いします。

【献血の実施場所】▶献血ルームアミコ(JR徳島駅前アミコビル3階) = 毎月第1火曜日を除く毎日9:30～13:00、14:00～17:00(1月8日(火)は休み) ▶県赤十字血液センター(庄町3) = 月・金・土曜日を除く毎日9:00～16:30(1月1日(祝)・2日(水)は休み) ▶移動採血車 = 県内各地を巡回。場所などは、県赤十字血液センター(☎0120-688-994または☎631-3200)へお問い合わせください。 ●保健センター(☎656-0529)

1月の休日窓口 (毎月第2・4日曜日)

13日(日)・27日(日)8:30～12:00 場市役所1階 住民票・戸籍謄抄本の交付、印鑑登録、住民異動届など ●さわやか窓口相談室(☎621-5039)

祝日のごみ収集

1月14日(月)は平常どおり収集します。 ●市民環境政策課(☎621-5217)